

手術数でわかる

全国&  
都道府県別で  
6300病院の  
手術数が  
わかる!

2013

全国&都道府県別  
ランキング

いい病院

がん、心臓病、脳疾患、がん放射線治療、  
人工関節、眼、耳の病気など病気別に紹介

執刀医、治療医リスト  
1万1500人

●特集企画

天皇陛下の心臓バイパス手術で大注目!

心臓外科医の「名手」

天野篤医師、岡林均医師、南和友医師、  
高梨秀一郎医師、澤芳樹医師

全国がん(成人病)センター協議会が  
病院別のがん5年生存率を公表

公表する意義と本当の狙いとは?

朝日新聞論説委員記者が病気になって思ったこと

病院は患う者を  
希望ある人に変える「共同体」



本誌は収益の一部を  
日本の対がん活動のために  
寄付します

全国ランキングトップ30

順位	病院名(所在地)	手術数
1	榊原記念病院(東京)	1216
2	国立循環器病研究センター(大阪)	644
3	埼玉医科大学国際医療センター(埼玉)	594
4	心臓病センター榊原病院(岡山)	555
5	大阪大学病院(大阪)	540
6	岸和田徳洲会病院(大阪)	524
7	順天堂大学順天堂医院(東京)	515
8	小倉記念病院(福岡)	463
9	自治医科大学さいたま医療センター(埼玉)	455
10	岩手医科大学病院(岩手)	445
11	岡山大学病院(岡山)	425
12	近畿大学奈良病院(奈良)	415
13	福岡市立こども病院・感染症センター(福岡)	395
14	新東京病院(千葉)	386
15	東京女子医科大学病院(東京)	372
16	大和成和病院(神奈川)	366
17	イムス葛飾ハートセンター(東京)	364
18	名古屋第一赤十字病院(愛知)	348
19	自治医科大学病院(栃木)	344
20	葉山ハートセンター(神奈川)	340
21	滋賀医科大学病院(滋賀)	337
22	兵庫県立姫路循環器病センター(兵庫)	334
23	倉敷中央病院(岡山)	330
24	名古屋第二赤十字病院(愛知)	324
24	大阪市立総合医療センター(大阪)	324
26	千葉西総合病院(千葉)	314
26	済生会熊本病院(熊本)	314
28	大崎病院東京ハートセンター(東京)	301
29	福井循環器病院(福井)	294
29	市立広島市民病院(広島)	294

心臓病

# 心臓手術

日本人の死因第2位の病気を外科治療で救う

2012年2月、天皇陛下が冠動脈バイパス手術を受けられたことでも注目された心臓手術。昨今は患者の高齢化や生活習慣病の増加により、難易度の高い複雑な手術が実施されることも増えている。

東海

都道府県	病院名	手術総数	冠動脈	(うちオフ	複合冠動脈	弁膜症	胸部大動脈瘤・	先天性	TEVAR
			バイパス術	ポンプ)	バイパス術		大動脈解離	心疾患	
岐阜	岐阜ハートセンター	118	29	26	18	42	24	3	3
	岐阜県立多治見病院	56	15	3	4	26	9	0	0
静岡	静岡県立こども病院	232	0	0	0	0	0	232	0
	聖隷浜松病院	154	20	17	3	41	27	60	1
	岡村記念病院	145	71	52	8	55	5	4	0
	静岡県立総合病院	105	23	20	6	38	33	0	0
	順天堂大学静岡病院	101	23	14	9	36	22	2	0
	浜松労災病院	88	38	0	9	34	6	0	0
	聖隷三方原病院	66	21	14	9	23	11	1	0
愛知	名古屋第一赤十字病院	348	124	114	41	120	51	2	1
	名古屋第二赤十字病院	324	73	31	30	109	49	53	1
	名古屋徳洲会総合病院	270	72	69	24	90	64	4	12
	豊橋ハートセンター	256	87	87	26	116	13	4	0
	名古屋大学病院	251	69	42	25	70	69	6	32
	社会保険中京病院	240	36	9	4	19	13	162	1
	藤田保健衛生大学病院	197	51	44	11	43	60	5	19
	名古屋ハートセンター	177	27	27	10	117	12	6	0
	厚生連安城更生病院	176	62	59	10	59	31	7	3
	小牧市民病院	158	41	23	12	68	29	8	0
	あいち小児保健医療総合センター	102	0	0	0	0	0	102	0
	愛知医科大学病院	93	36	30	15	16	13	2	11
	厚生連海南病院	80	28	4	6	26	14	3	0
	豊田厚生病院	78	36	16	9	26	6	0	0
	刈谷豊田総合病院	66	25	15	0	25	11	4	10
	トヨタ記念病院	61	26	7	2	22	7	1	0
一宮西病院	53	19	12	12	13	7	1	0	
総合大雄会病院	47	17	2	4	9	11	3	0	
公立陶生病院	42	19	1	1	11	8	0	0	
三重	市立四日市病院	153	46	44	25	50	29	0	0
	伊勢赤十字病院*	132	47	44	17	49	16	0	7
	三重ハートセンター	57	22	22	3	24	2	0	0
	(国)三重中央医療センター	55	18	8	6	14	16	0	1

近畿

都道府県	病院名	手術総数	冠動脈	(うちオフ	複合冠動脈	弁膜症	胸部大動脈瘤・	先天性	TEVAR
			バイパス術	ポンプ)	バイパス術		大動脈解離	心疾患	
滋賀	滋賀医科大学病院	337	102	102	52	124	46	5	6
	市立長浜病院	75	15	14	6	25	26	1	3
京都	舞鶴共済病院	119	42	37	18	31	18	1	0
	宇治徳洲会病院	117	29	27	6	37	39	2	1
	三菱京都病院	114	41	21	17	33	15	0	9
	京都第二赤十字病院	113	17	14	8	40	42	2	14

全国ランキングトップ30

順位	病院名(所在地)	治療数
1	千葉西総合病院(千葉)	2618
2	小倉記念病院(福岡)	2259
3	新東京病院(千葉)	1880
4	札幌心臓血管クリニック(北海道)	1786
5	倉敷中央病院(岡山)	1462
6	仙台厚生病院(宮城)	1173
7	湘南鎌倉総合病院(神奈川)	1162
8	石心会狭山病院(埼玉)	1120
9	埼玉県立循環器・呼吸器病センター(埼玉)	1102
10	高瀬クリニック(群馬)	1024
11	済生会横浜市東部病院(神奈川)	1016
12	岐阜ハートセンター(岐阜)	1008
13	豊橋ハートセンター(愛知)	1001
14	東宝塚さとう病院(兵庫)	959
15	心臓病センター榊原病院(岡山)	914
15	宮崎市郡医師会病院(宮崎)	914
17	江戸川病院(東京)	875
18	高井病院(奈良)	862
19	徳島赤十字病院(徳島)	856
20	福岡徳洲会病院(福岡)	851
21	済生会熊本病院(熊本)	849
22	榊原記念病院(東京)	844
23	所沢ハートセンター(埼玉)	842
24	新古賀病院(福岡)	834
25	みやぎ北部循環器科(宮城)	819
26	桜橋渡辺病院(大阪)	751
27	よつば循環器科クリニック(愛媛)	723
28	湖東記念病院(滋賀)	711
29	大垣市民病院(岐阜)	704
29	岡村記念病院(静岡)	704

心臓病

休みなく動く心臓に酸素や栄養を運ぶ冠動脈。これが狭くなったり詰まったりして起きるのが狭心症や心筋梗塞だ。カテーテル(細い管)を使った患者の負担が少ない治療法で、内容も年々進歩している。

# 心カテーテル治療

狭心症や心筋梗塞を手術せずに治療する

# 治療数が多い病院Ⅱ「いい病院」とは言い切れない

**治**療数上位の顔ぶれは例年と大きく変わりは無いが、福岡1

位の小倉記念病院では、PCI（経皮的冠動脈形成術）の治療件数が年々減る傾向にある。その理由について、循環器内科主任部長の横井宏佳医師はこう話す。

「当院では緊急ではない症例では、外科手術の予定があるなど抗血小板剤が使えない場合を除き、ほぼ全例（90%）でDES（薬剤溶出ステント）を使っています。そのため再狭窄が減り、再治療率も約6%と、圧倒的に減っているのです」

同院では、急性心筋梗塞に対して約50%はDESを使用している。

「DESが進化し、ここ数年で再狭窄は格段に減りました。当院を含め、

治療数が増えていない病院は全国的に多いのではないかと思います」（横井医師）

埼玉2位の埼玉県立循環器・呼吸器病センター循環器内科長・部長の武藤誠医師も同じ意見だ。同院でもPCIの数は減っている。

緊急症例も多い同センターでは、常勤医師10人のうち8人がPCIにあたる。治療技術のレベルを5段階に分け、慢性完全閉塞（CTO）などむずかしい症例は武藤医師が担当する。そのほかは難易度に応じて各医師に治療を振り分け、安全性と確実性を心がけているという。

「夜間の緊急治療には必ず万全を期せる医師の組み合わせで対応します」（武藤医師）

## 診断技術の進歩により治療数は減少傾向

PCIが減少している二つ目の理由として、武藤医師は診断の精度が上がっている点を指摘する。

「冠動脈の狭窄度を調べるFFR（冠血流予備量比）という方法が普及し、治療条件をきちんと決められ

るようになりました。FFRは狭窄した部分の前後の血圧を測って、治療が必要かどうかを決める方法です。カテーテル検査と同時に実施することができると同時に実施する病院が増えています」（同）

FFRは、狭窄している部分の上流と下流の血圧を比較する。上流を分母、下流を分子として計算し、数値が0・8を超えていれば治療せず、0・75以下の場合にはPCIを実施する。それまでは血管造影検査で医師が肉眼で狭窄を判断し、治療が必要かどうかを決める場合が多かった。前出の横井医師もこう話す。

「当院では約3割の症例にFFRを実施しています。緊急の症例には使えませんが、症状が出ていない患者さんで、CTでは判断がつかずばい場合に実施しています。冠動脈CT、冠動脈造影（冠動脈の狭窄を調べる検査）、心筋シンチ検査（心筋の状態を調べる検査）、FFRを組み合わせていけば、診断はほぼ万全です」

FFRは、欧米では有用性が認められガイドライン（指針）に掲載されている。国内でも学会での正式な承認が期待される。FFRを実施して治療方針を決めているかどうかは、今後病院を選ぶ一つの基準になりそうだ。

治療が必要と判断した場合、より正確なPCIを実施するため「血管内超音波検査（IVUS）」という検査を実施している病院もある。血管内を360度みることができ、治療方針を立てる際や、治療後にステントの装着具合などをみることに役立つ。

**岐阜1位の岐阜ハートセンターでも治療にあたる、府中恵仁会病院心臓血管病センター付属イメージング研究所長の本江純子医師はこう話す。**

「ステントが血管の壁に密着せずに浮いた状態だと、血管内にむき出しの状態となり、結果的に血栓症が起きる危険性が高くなります。この検



小倉記念病院  
循環器内科主任部長  
**横井宏佳** 医師



埼玉県立循環器・  
呼吸器病センター  
循環器内科長・部長  
**武藤 誠** 医師



府中恵仁会病院  
心臓血管病センター付属  
イメージング研究所所長  
**本江純子** 医師



総合新川橋病院  
心臓血管センター長  
**小山 豊** 医師



豊橋ハートセンター  
理事長・院長  
**鈴木孝彦** 医師

## 再発予防、発症予防の取り組みも進む

一方、PCIが減少している理由にはもう一つあると、横井医師は指摘する。それが、現在循環器内科医の間で浸透するOMT（オプティマル・メディカル・セラピー）最適な内科治療の普及だ。

「PCIのみでは治療後の再発予防がむずかしいので、生活習慣の改善と薬物療法が推進されています。私は、薬剤溶出ステントを意味するDESに掛け、ダイエット（D）、エクササイズ（E）、ストップスモーク

査では血管の太さがわかるため、事前に適切なサイズのステントを選び、どの範囲に入れればいいかを的確に決められます。また、血管に沈着しているプラークが軟らかいのか、石灰化しているのかなども評価できます」

**本江医師は血管内超音波検査の研究会を主宰する、IVUSの専門家**だ。この検査は現在国内の約7割の病院で実施されている。ただし、検査の結果を評価するにはカテーテル

検査の経験が積んだ医師でなければむずかしい面があり、本江医師によると、検査を実施していても正しく結果を評価しているかは病院によって異なるようだ。

前出の横井医師は検査の意義をこう説明する。

「治療すると決まったら、適切な場所にステントを最高の状態で入れたいですし、本当に必要なところだけ最小限に治療できれば再治療を減らすことにもつながります」

「PCIのみでは治療後の再発予防がむずかしいので、生活習慣の改善と薬物療法が推進されています。私は、薬剤溶出ステントを意味するDESに掛け、ダイエット（D）、エクササイズ（E）、ストップスモーク

キング（S）を『もう一つのDES』として推奨しています」（横井医師）

神奈川7位の総合新川橋病院心臓血管センター長の小山豊医師もこう話す。

「当院では心臓血管の疾患のスクリーニング（ふるい分け）を積極的にやっています。高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満、喫煙など危険因子を二つ以上もっている人は、患者さんの同意を得たうえで、からだに負担が少ない検査（超音波など）で血管の状態を診ます」

小山医師によると、自覚症状がなくても動脈硬化が進んでいて、血管が狭くなっている人もいるという。

「自覚症状がないのではなく、患者さんが自分のからだの不調を心臓病の症状として医師に表現できなかったというケースがあります。医師はそれを救い上げ、患者さん本人に病

気の状態を自覚してもらうことが大切です。当院は糖尿病の患者さんが千人以上います。糖尿病の人は生活習慣病が複数ある場合が多く、心筋梗塞や脳卒中に移行しやすいため、病状を管理しておくことが重要です。そのため、近隣の開業医の先生との連携も密にしています」

すぐに治療はしなくても、危険因子がある人の状態を医師が把握しておくことで、治療対策が早めに立てられると小山医師は言う。

「PCIで狭いところを広げるだけが治療ではありません。悪くなる前に積極的にかわり、必要になったらPCIをするという考え方です」

**愛知1位の豊橋ハートセンター**理事長・院長の鈴木孝彦医師は、病院選びの注意点をこう指摘する。

「PCIはステントという異物を血管に入れる治療なので、合併症を常に考慮し、起きた時点で対処できる態勢を整えておくことが大切です。たとえば治療後に再狭窄が起きて、再度カテーテル治療をした場合、治療数が増えます。そのため、治療数が多い病院が必ずしも『いい病院』とはいえないでしょう」

ライター・伊波達也

## 関東

都道府県	病院名	治療数	ステント使用	うちDES使用率	緊急	ASO治療数
神奈川県	東海大学病院	574	874	75%	249	89
	横浜労災病院	556	513	80%	90	65
	横須賀共済病院	547	690	81%	100	133
	大和成和病院	515	—	—	65	77
	総合新川橋病院	491	378	42%	17	130
	関東労災病院	473	600	81%	109	73
	川崎幸病院	428	375	79%	88	86
	横浜市立大学市民総合医療センター	410	391	64%	113	55
	昭和大学藤が丘病院	406	503	71%	127	68
湘南藤沢徳洲会病院*	406	346	87%	78	51	

## 北陸・甲信越

山梨県は基準以上の回答なし

都道府県	病院名	治療数	ステント使用	うちDES使用率	緊急	ASO治療数
新潟県	立川総合病院	374	564	80%	148	52
	新潟市民病院	335	344	7%	135	36
富山県	富山県立中央病院	354	317	72%	116	16
	富山赤十字病院	310	447	90%	57	17
	高岡市民病院	254	243	98%	48	40
石川県	金沢循環器病院	608	544	93%	76	115
	公立松任石川中央病院	510	700	94%	74	62
	石川県立中央病院	404	332	71%	94	36
	恵寿総合病院	345	426	85%	64	0
福井県	福井循環器病院	341	312	80%	145	92
長野県	長野中央病院	445	532	81%	123	88
	厚生連篠ノ井総合病院	444	538	61%	121	45
	長野赤十字病院	303	218	16%	97	23
	松本協立病院	268	258	90%	77	9

## 東海

都道府県	病院名	治療数	ステント使用	うちDES使用率	緊急	ASO治療数
岐阜県	岐阜ハートセンター	1008	1137	78%	163	89
	大垣市民病院	704	736	59%	203	254
	岐阜県総合医療センター	535	447	59%	139	31
	岐阜大学病院	381	285	49%	56	79
	岐阜県立多治見病院	374	331	75%	123	36
	岐阜市民病院	311	202	69%	60	29
静岡県	岡村記念病院	704	749	83%	138	52
	順天堂大学静岡病院	489	633	74%	224	65
	聖隷浜松病院	478	796	98%	149	25
	静岡県立総合病院	326	453	77%	107	10

## 東海

都道府県	病院名	治療数	ステント 使用	うちDES 使用率	緊急	ASO 治療数
静岡	富士病院	300	328	70%	62	4
	袋井市立袋井市民病院	285	341	80%	98	50
	浜松医療センター	276	258	71%	81	43
	静岡済生会総合病院	257	238	91%	63	15
愛知	豊橋ハートセンター	1001	1183	99%	176	214
	名古屋ハートセンター	666	2972	99%	97	153
	名古屋第二赤十字病院	464	—	—	163	—
	公立陶生病院	438	662	78%	122	52
	藤田保健衛生大学病院	416	338	69%	147	33
	厚生連安城更生病院	404	395	70%	176	44
	一宮西病院	387	186	13%	100	97
	名古屋第一赤十字病院	383	466	75%	128	11
	名古屋徳洲会総合病院	373	602	100%	57	28
	中部労災病院	371	348	86%	44	52
	春日井市民病院	355	383	77%	103	145
	小牧市民病院	343	473	83%	146	47
	愛知医科大学病院	316	271	63%	84	21
	豊田厚生病院	308	288	81%	146	21
	厚生連海南病院	305	261	86%	117	29
	江南厚生病院	302	310	96%	101	6
	トヨタ記念病院	267	308	84%	116	14
	社会保険中京病院	257	300	75%	88	36
刈谷豊田総合病院	252	294	46%	137	10	
三重	市立四日市病院	510	459	81%	131	38
	三重ハートセンター	458	558	97%	50	36

## 近畿

都道府県	病院名	治療数	ステント 使用	うちDES 使用率	緊急	ASO 治療数
滋賀	湖東記念病院	711	959	96%	96	11
	近江八幡市立総合医療センター	556	650	89%	86	220
	滋賀県立成人病センター	462	448	87%	70	50
	草津ハートセンター	394	504	99%	13	53
	市立長浜病院	349	—	—	32	46
京都	京都桂病院	573	356	72%	101	235
	京都第二赤十字病院	448	460	91%	88	113
	宇治徳洲会病院	443	485	81%	134	118
	第二岡本総合病院	392	447	81%	46	105
	武田病院	389	437	92%	64	78
	(国)京都医療センター	345	487	90%	77	60
	舞鶴共済病院	330	283	71%	43	65
	京都大学病院	310	307	98%	42	117

## ■心筋焼灼術

## 全国ランキングトップ30

順位	病院名(所在地)	治療数
1	横須賀共済病院(神奈川)	914
2	群馬県立心臓血管センター(群馬)	890
3	小倉記念病院(福岡)	711
4	土浦協同病院(茨城)	616
5	桜橋渡辺病院(大阪)	464
6	岡山ハートクリニック(岡山)	452
7	筑波大学病院(茨城)	439
8	国立循環器病研究センター(大阪)	427
9	葉山ハートセンター(神奈川)	393
10	さいたま赤十字病院(埼玉)	360
11	翔南病院(沖縄)	354
12	武蔵野赤十字病院(東京)	352
13	名古屋大学病院(愛知)	345
14	福岡山王病院(福岡)	337
15	土谷総合病院(広島)	315
16	東京医科大学八王子医療センター(東京)	312
17	都立広尾病院(東京)	308
17	神戸市立医療センター中央市民病院(兵庫)	308
19	京都大学病院(京都)	300
20	東京女子医科大学病院(東京)	299
21	済生会泉尾病院(大阪)	298
22	豊橋ハートセンター(愛知)	292
23	武田病院(京都)	287
24	倉敷中央病院(岡山)	281
25	東京慈恵会医科大学病院(東京)	280
26	弘前大学病院(青森)	279
27	高井病院(奈良)	274
28	慶応義塾大学病院(東京)	271
29	名古屋第二赤十字病院(愛知)	270
30	北光記念病院(北海道)	266

薬で治らない不整脈を治療する

# 心筋焼灼術

高齢化、糖尿病など生活習慣病の増加を背景に、不整脈の患者は年々増加傾向にある。心筋焼灼術のおもな対象は、薬で治らない不整脈だ。なかでも心房細動に対する治療法として注目が集まる。

# 心筋焼灼術

## 北陸・甲信越

都道府県	病院名	治療数	心房細動
石川	石川県立中央病院	56	17
	金沢循環器病院	50	11
福井	福井県済生会病院	68	51
	福井循環器病院	45	16
山梨	山梨県立中央病院	48	10
長野	長野中央病院	163	95

## 東海

都道府県	病院名	治療数	心房細動
岐阜	大垣市民病院	215	113
	岐阜県総合医療センター	123	42
	<b>岐阜ハートセンター</b>	<b>118</b>	47
静岡	浜松医療センター	109	59
	岡村記念病院	94	17
	聖隷浜松病院	93	38
	静岡済生会総合病院	70	35
	静岡県立総合病院	59	23
	愛知	名古屋大学病院	345
	<b>豊橋ハートセンター</b>	<b>292</b>	162
	名古屋第二赤十字病院	270	173
	豊田厚生病院	164	82
	社会保険中京病院	143	50
	公立陶生病院	136	75
	一宮西病院	133	105
	厚生連安城更生病院	111	56
	愛知医科大学病院	100	26
	<b>名古屋ハートセンター</b>	<b>96</b>	56
	藤田保健衛生大学病院	86	31
	小牧市民病院	63	38
	江南厚生病院	59	23
	名古屋第一赤十字病院	43	11
三重	伊勢赤十字病院*	99	44
	三重ハートセンター	81	54
	市立四日市病院	50	4

## 近畿

都道府県	病院名	治療数	心房細動
滋賀	滋賀医科大学病院	188	79
	滋賀県立成人病センター	121	60
	彦根市立病院	67	27
京都	京都大学病院	300	213